



とっどりの元気づくりをすすめる

とっとり県民活動活性化 センターつうしん 傘



第33号
2022.12.2
発行

とっとりSDGs秋の意見交換会開催

「災害が起こったときに企業やNPOができる支援を考える ～平時から発災時、復興期まで～」



様々な資源やスキルをもつNPO・企業等が日頃からお互いの顔や活動を知り合い、声を掛けあえる関係を築き、災害時の支援活動に自主的に参加できる民間のコミュニティ形成を図るため、その第一歩として、災害支援をテーマに、とっとりSDGsプラットフォーム「とっとりSDGs秋の意見交換会」(協力:災害ボランティア活動関係機関連絡会)を11月1日(火)に開催し、当日はNPO・企業、市町村社協など26名の方に参加いただきました。

進行役は中川玄洋さん(特定非営利活動法人bankup代表理事)。

はじめに事例報告として、災害時の対応について3名の方に報告していただきました。

【事例報告登壇者】

①多様なニーズへの対応

渡部万里子さん(特定非営利活動法人こども未来ネットワーク 理事長)

②広域又は県域での災害時の避難者受入

大槻枝里佳さん(とっとり震災支援連絡協議会 支援コーディネーター)

③災害時の支援活動

大谷祐輝さん(一般社団法人鳥取青年会議所 防災委員会委員長)



その後、前田圭一さん(社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会・鳥取県災害福祉支援センター副センター長)にも進行役としてご協力いただき、事例報告のテーマに分かれてグループ交流を行いました。「活動するうえで仲間や理解者を増やすためにはどうしたらよいか」「平時の繋がりが緊急時に役立つことを期待してネットワークを広げる意識を持つ」「全ての出会いを大切にしたい」との連携が出来る組織づくりが大切」「ボランティア登録がもっと身近でできる環境づくりが大事」など、積極的な意見が交わされました。



最後の振り返りでは白鳥孝太さん(社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会・鳥取県災害福祉支援センター特任参事)にお話しいただき、今回の意見交換会を通じて、全ての人が当事者であり、特別な時(非常時)に特別な対応をするという意識より、日常(平時)の行動・活動の延長が、特別な時(非常時)にも活かすことができるという意識を持つこと、また、日頃から「防災」の取り組み、「被災者支援・復旧促進」につながる仕組みを作り、連携していくことの必要性を確認しました。

非営利組織のための事務力セミナー【西部会場】【東部会場】



西部は10月3日(月)、東部は10月14日(金)に開催しました。西部では10名、東部では12名にご参加いただき、第一部では「NPOの年間業務を確認しよう」(講師:倉田利男社会保険労務士、村山敏隆税理士)、第二部西部会場では「知っておきたいオンラインでの寄付集め」(講師:中原耕作さん(日本ファンドレイジング協会准認定ファンドレイザー))、東部会場では「NPOでも使いやすい会計・労務ソフト知ろう!」(講師:森奈緒美さん(NPO法人NPOサポートセンター))について解説していただきました。終了後は専門家による個別相談会を開催しました。



米子コンベンションセンター



県民ふれあい会館

参加者から「年間スケジュールが参考になった。」「税務・労務の細かな点が分かった。」「オンライン寄付を利用してみたい。」「ソフトの導入を検討したい。」といった感想をいただきました。

地域づくり(NPO)交流会を開催しました

伯耆町

- 開催日時:10月25日(火)
- 会場:日光公民館、二部公民館
- 参加者:14名

オンラインで二つの公民館をつなぎ、配食事業等を行う団体同士の情報交換・交流を行いました。



「第2回ソトバタ交流会」を開催しました

11月8日(火)に倉吉市の小鴨コミュニティセンターを会場に第2回の共助交通のネットワーク交流会を開催しました。

昨年は新型コロナウイルスの影響でオンライン開催となりましたが、今回は12名(5団体)の皆さんと対面で意見交換を行いました。



小鴨コミュニティセンター

大山町

- 開催日時:11月7日(月)
- 会場:大山町役場
- 参加者:17名(会場/14名、オンライン/3名)

大山町内の地域自主組織における組織運営(税務等)についての研修及び交流会を行いました。



「第38回地域づくり団体全国研修交流会 長崎大会」開催報告



新型コロナウイルスの影響で開催が遅延になっていましたが、この度11月4日(金)~6日(日)に3年振りに長崎県内13の会場で開催されました。

来年は、島根県で開催されます。詳細は追ってセンターホームページ等で紹介いたします。

第9回とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム寄贈式

10月1日(土)オンラインで、認定NPO法人イーパーツ(東京都)との共催で「第9回とっとりイーパーツリユースPC寄贈式」を開催しました。(参加4団体4名)

【東部】NPO法人さざなみ作業所(鳥取市)、NPO法人万葉のふるさと国府創生会(鳥取市)

【中部】認定NPO法人未来(倉吉市)

【西部】NPO法人ワークショップ・アクティブ(米子市)



とりぎん青い鳥基金2022年度上期 助成金贈呈式

鳥取銀行「とりぎん青い鳥基金」は、令和2年度よりSDGs(④教育、⑪まちづくり)をテーマに、当センターとの協働事業としてリニューアルしました。9月13日(火)に開かれた運営委員会で2022年度上期助成4団体が決定し、各団体の事務所等で助成金の贈呈式を行いました。



①NPO法人鳥取社会生活サポートセンター(鳥取市)



②ゆりはま子育てネットワークくがくが(湯梨浜町)

助成金の活用事業

- ①「まちづくり活動」活性化のためのキッズサロン支援事業
- ②産後の母親のケアを目的としたサロン活動「ぐ～たらママ」
- ③「ありがとう20年」みんなの子育て応援プログラム「こどもと、あ・そ・ぼ」
- ④免疫ふしぎ未来2023in米子



③NPO法人子ども未来ネットワーク(倉吉市)



④「免疫ふしぎ未来2023in米子」実行委員会(米子市)

2022年度下期募集について

【応募期間】

2022年10月1日(土)
～2023年1月31日(火)



【助成金総額】

100万円(1団体上限50万円)

詳細はコチラ

明治HDお菓子寄贈プログラム 寄贈団体が決定しました

NPO法人つぼみ畑(鳥取市)、NPO法人大きな木(鳥取市)、とっとり震災支援連絡協議会(鳥取市)、NPO法人子ども未来ネットワーク(倉吉市)、NPO法人ライフサポートともだち(伯耆町)、子どもサポートふたば(南部町)、NPO法人おやこサポート小窓(米子市)、NPO法人ピアホーム(米子市)

とっとりSDGs推進補助金(広報活動支援型) 3次募集分の採択団体決定しました

1団体総額11万2千円の交付が決定しました。

■EN+ER企画(鳥取市)

団体のホームページの制作、パンフレットの作成

※とっとりSDGs推進補助金(研修等支援型)3次募集分への申請はありませんでした。

令和4年度(2022年度)中国ろうきんNPO寄付システム募集のご案内

■募集期間:2022年12月1日(木)～12月23日(金)※当日消印有効

■配分金額:1法人につき一律5万円

■その他:応募方法等詳細についてはセンターwebサイトをご覧ください。



令和4年度(2022年度)あいおいニッセイ同和損保助成プログラム募集のご案内

■募集期間:2022年12月19日(月)～2023年1月27日(金)※当日消印有効

■助成金額:1団体につき一律5万円

■その他:応募方法等詳細についてはセンターwebサイトをご覧ください。



立ちどまらない保険。
あいおいニッセイ同和損保
MS&AD INSURANCE GROUP



「とっとり世界子どもの日寄付キャンペーン」開催中です



キャンペーン期間:2022年11月20日(日)~12月31日(土)

期間中、対象の店舗で寄付つき商品やサービスを購入することで、鳥取県内の「子ども・子育ての支援」の活動をしている団体を応援できるキャンペーンです。

今年、県内27の企業・店舗で実施します。

キャンペーンの詳細は「専用サイト」をご覧ください。

とっとり世界子どもの日
寄付キャンペーン専用サイト



労働者協同組合法とNPO法人について

令和4年10月1日、労働者協同組合法が施行されました。

労働者協同組合とは、働く人が自ら「出資」し、「働き」、「運営に関わる」という新しい働き方を実現するための組織です。施行から3年以内であれば、総会の議決によりNPO法人や企業組合等からの組織変更ができることも規定されています。



厚生労働省
知りたい!労働者協同組合法

インボイス制度について

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が開始されます。適格請求書(インボイス)を発行できるのは、「適格請求書(インボイス)発行事業者」に限られ、この「適格請求書(インボイス)発行事業者」になるためには、令和5年3月31日までに登録申請手続きを行う必要があります。(※登録は任意です。)

現在免税事業者(NPO法人などを含む)の方も、自身の事業実態に合わせて、「適格請求書(インボイス)発行事業者」の登録を受けるかどうかご検討ください。



国税庁ホームページ
インボイス制度特設サイト

INFORMATION

とっとりSDGsサロン



【日時】令和4年12月18日(日)15:45~17:00

【会場】米子コンベンションセンター国際会議室
(米子市末広町294)

【内容】クイズ形式で楽しく交流できる内容

※「とっとりSDGs未来都市選定記念フォーラム」(13:00~15:30)後に開催する参加型イベントです。

※詳細はセンターのホームページなどをご覧ください。

「活動団体交流会(SDGs意見交換会)」



「令和新時代とっとり元気フェス」関連企画／

「あなたが思い描く2030年の暮らし・コミュニティとは?」

【日時】令和5年1月15日(日)13:00~15:00

【会場】米子コンベンションセンター第4会議室・第5会議室
(米子市末広町294)

【内容】事例紹介・パネルディスカッション

※詳細は後日、センターホームページでご案内します。

鳥取県内のNPO法人数
【令和4年12月2日現在】

302法人

■条例指定:6法人／■認定:8法人

とっとりSDGsプラットフォーム
登録団体数 (令和4年12月2日現在)



113 団体

団体が無料で利用できる県内施設の紹介

【施設名】鳥取県立人権ひろば21ふらっと

〒680-0846 鳥取市扇町21番地 鳥取県立生涯学習センター2階
開館時間:9:00~17:00

■館内無料Wi-Fi使用可能

■お茶スペースあり(コーヒー、紅茶、お茶など)

■交流スペース:団体のセミナー等の開催(要申請)

■展示スペース:団体のパネル・作品展示(要申請)



《お問合せ先》

公益財団法人とっとり県民活動活性化センター 小林、寺坂、椿、世瀬、上山、野崎、松林、中山、野口、山田、西田

〒682-0023 倉吉市山根 557-1 パープルタウン 2階 電話 0858-24-6460/ファクシミリ 0858-24-6470

Eメール info@tottori-katsu.net センターHP http://tottori-katsu.net/

- 東部とっとり創生支援センター 電話 0857-20-3528 県東部庁舎1階 東部地域振興事務所内 担当: 谷
- 中部とっとり創生支援センター 電話 0858-26-6262 パープルタウン2階 活性化センター内 担当: 椿
- 西部とっとり創生支援センター 電話 0859-31-9694 県西部総合事務所1階 西部振興課内 担当: 池淵
- 震災復興活動支援センター 電話 0858-26-2954 パープルタウン2階 活性化センター内